令和7年度決算の状況

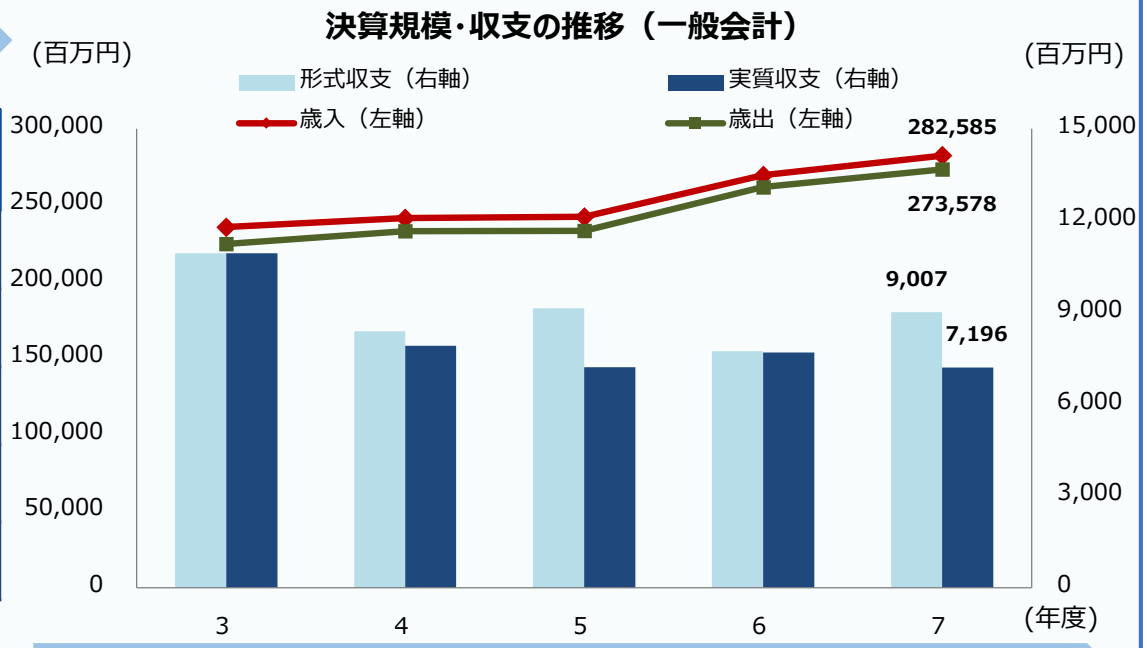
決算のポイント

決算規模と収支

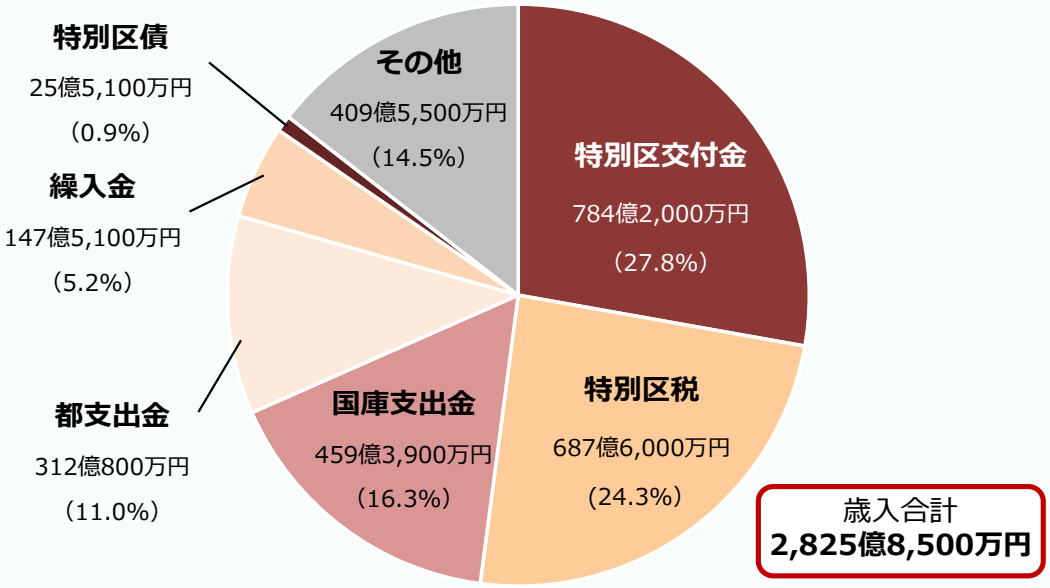
（単位：百万円）

区　分	一般会計	国民健康保険会計	介護保険会計	後期高齢者医療会計
A　歳入総額	282,585	45,643	41,790	13,652
B　歳出総額	273,578	44,450	40,811	13,519
C　形式収支（A－B）	9,007	1,193	979	134
D　翌年度へ繰り越すべき財源	1,811	0	0	0
実質収支（C－D）	7,196	1,193	979	134

※表示単位未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

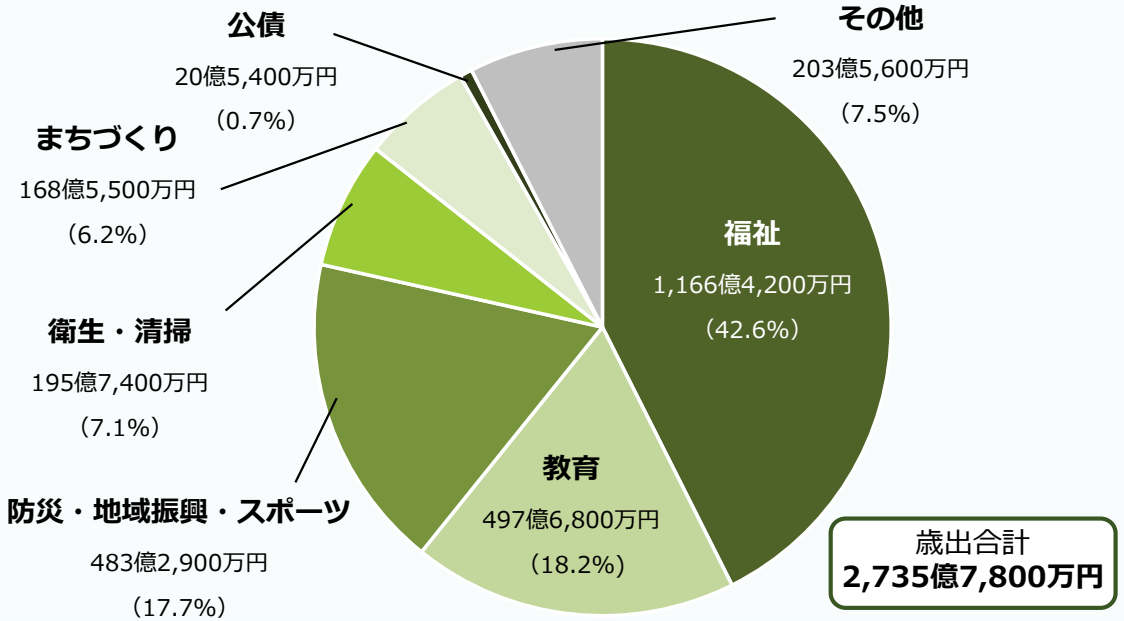


歳入の内訳（一般会計）



歳入合計
2,825億8,500万円

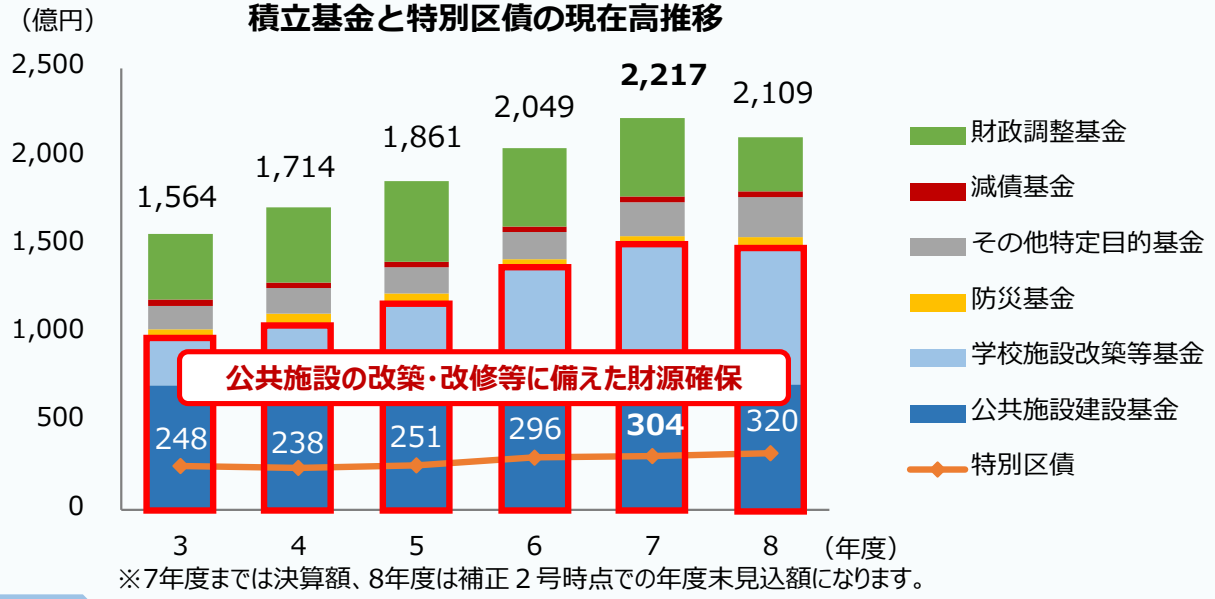
歳出の内訳（一般会計）



歳出合計
2,735億7,800万円

積立基金と特別区債の状況（一般会計）

- 貯金にあたる基金の現在高は、公共施設建設基金と学校施設改築等基金の２つで**全体の6～7割程度**を占めており、**今後の公共施設の改築･改修需要等に備えた財源を確保**
- 借金にあたる特別区債の現在高は、増加傾向にあるものの、**計画的な起債により安定的に推移**



※7年度までは決算額、8年度は補正２号時点での年度末見込額になります。

財政状況に関する指標

経常収支比率は、前年度から横ばいの**73.1%**となり、**12年続けて適正水準の範囲内**となりました。

公債費負担比率は、前年度から横ばいの**1.1%**になりました。

経常収支比率・・・・自治体の財政状況を判断するための代表的な指標であり、人件費や公債費などの経常的に支出される経費に対して、特別区税をはじめとする経常的に収入される一般財源をどの程度充当しているかを示す割合

公債費負担比率・・・区債の償還経費である公債費に充当された一般財源の一般財源総額に占める割合

